

# 災害対応について

令和4年度第2回難病対策専門部会  
(難病対策地域協議会)

令和5年(2023年)3月9日

## 北海道胆振東部地震に関する緊急アンケート

昨年9月の北海道胆振東部地震で多大な被害をおうけになった方々に心からお見舞い申し上げます。北海道難病連は地震後の9月下旬から10月末にかけて会員対象の「緊急アンケート調査」をおこないました。災害時に支援が必要な在宅で暮らす約500名の会員に調査票を発送し、304件の回答がありました。

アンケートの結果と地震後の私たちの取り組みについてご報告させていただきます。

### 調査目的

北海道胆振東部地震に伴う被害の実態と対応について調査し今後の災害対策に備える

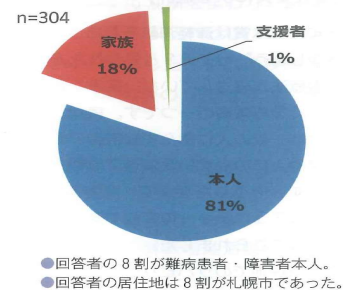
### 調査時期

平成30年9月～10月

### 調査対象

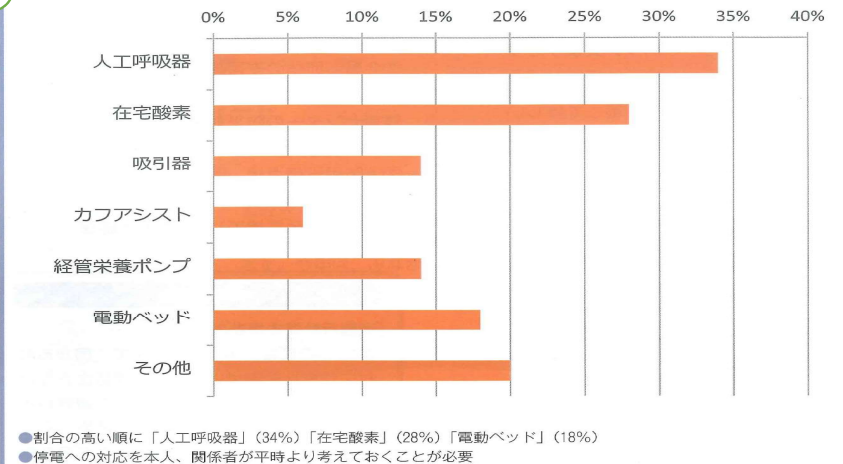
北海道難病連会員のうち災害時に支援を必要とする在宅暮らしをしている方のうち500名に調査票を郵送

### 回答者について

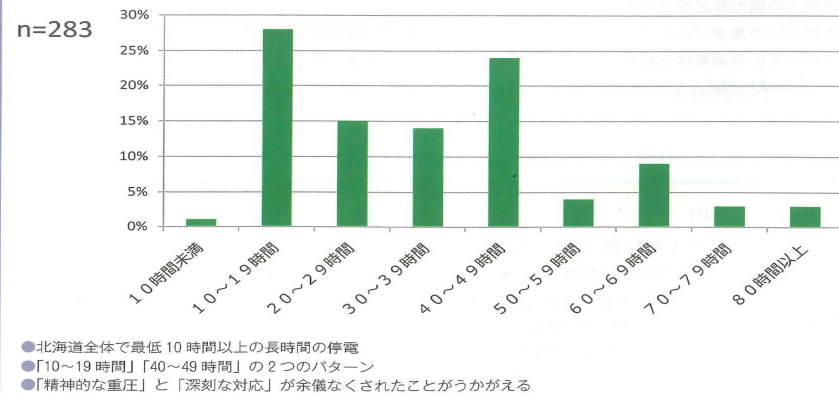


## 難病連 提供資料

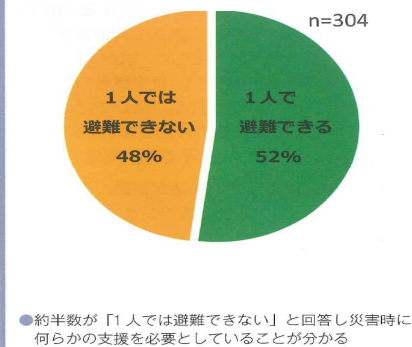
### 停電で使えなかった医療器具（複数回答）



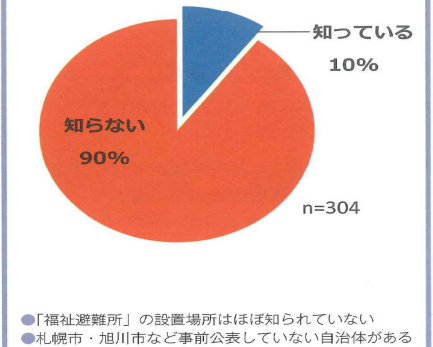
### 停電時間について



### 災害時1人で 避難することができますか



### 福祉避難所の 設置場所を知っていますか



# 北海道胆振東部地震に関する緊急アンケート (自由回答) より

- 人工呼吸器・加湿器・サクション・酸素濃縮器等全ての電力がまかなえるかという不安
- オストメイトの人たちは、パウチ交換が必要だが、避難所に交換できる場所がない
- 皮膚疾患による痛みや偏見のため、一般避難所には行けない



- 医療依存度の高い方の生命維持がなによりも優先される
- ADLだけではなく疾患や病態像により、一般避難所の利用が困難

# 災害への備えとして

- ①医療依存度の高い在宅難病患者の状況把握や避難行動の具体化
- ②何らかの理由で避難行動をとることが困難な在宅難病患者へ災害時の備え（災害グッズの準備、福祉避難所へのアクセス方法等）を周知
- ③サービスを利用している在宅難病患者へ、災害等発生後もサービスが安定的・継続的に提供できる体制の構築＝BCP策定